

# 目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	文学部
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 文学部の理念と目的を共有化し、適切性を点検・検討するため全教員による会を定期的開催する。	→ 会の開催実績と記録	B	B	B	B	/
2. アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを含め、文学部の理念と目的について、教員・学生への周知徹底を図る。	→ 学生による授業評価アンケート等における認知度調査	B	B	B	B	/
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→	/	/	/	/	/
	→	/	/	/	/	/

### 《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	明文化された文学部の理念と目的について(1)文学部自己評価委員会で確認し、(2)学部委員会で定期的に意見を交換した。教員全員の参加を前提とするファカルティ・ディベロップメント(FD)では、第1回は研究倫理(2013年2月)について、第2回(2013年3月)は文学部学生の修学・適応問題について研修したうえで学部の理念および目的を確認した。
目標2	明文化された文学部のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシーは、関西学院大学文学部ホームページで周知した。さらに、『文学部ガイド』を全教員に配付した。また、『文学部読本』に文学部のアドミッションポリシーに基づく3学科の教育研究活動を記載し、教員・学生に配布した。学生の認知度調査は2012年度には行っていない。
備考	